

4月14日(木)・16日(土)
熊本地震で本町も被災
いまだに続く余震

▲ 4月16日(土) 府領の緑川サービスエリア付近府領橋

4月14日(木)に発生した熊本地震。午後9時26分に熊本地方でマグニチュード6.5、最大震度7を記録し、続く16日(土)午前1時25分にマグニチュード7.3、最大震度7を記録しました。

本町でも震度5を越える大きな地震に見舞われ、同日午後には大雨警報発令により町内全域に避難勧告、堂ノ原区2世帯5人に避難指示を発令。未だかつて経験したことのない大きな災害により、多くの住民が被災しました。

町内の被災状況は、4月28日現在で死者はなし、負傷者4人。地震による住宅の倒壊や一部損壊、主要幹線道路の亀裂や崩落による通行止めなど多くの被害を受けました。

なお続く余震や住宅などの崩壊の危険に備えて、最大1,824人(4月17日(日)時点)が町の指定避難所などに避難しました。

町民の皆様へ

このたびの「平成28年熊本地震」により被災された町民の皆様には、衷心よりお見舞いを申し上げます。今回の地震については、14日・16日にそれぞれ震度5弱・震度5強といういまだかつて経験したことのない巨大地震により、町内全域にわたり多くの被害が発生いたしました。2週間余りが経ってもなお余震は続き、現在多くの町民の皆様には、避難所や自主避難などでの不自由な生活を強いられ、被災された皆様方の気持ちを察するとき本当に心が痛みます。

現在町では道路・水道などのライフラインは一応の復旧はしましたものの、余儀なく避難されている方への物資供給ならびに心身のケアなどについて、町職員はもちろんのこと自衛隊や国をはじめ他県の自治体あるいは町内の各種団体などの協力をいただきながら懸命な支援を続けております。今後も総力を挙げて復旧に取り組み早期の町民生活の安定のため頑張っておりますので、町民の皆様には厳しい中ではありますがご協力よりしくお願いいたします。



甲佐町長 奥名克美

最後にご支援をいただいている各関係機関の皆様には改めての感謝を申し上げます。

いままでの流れ

- 4月14日(木) 午後9時26分
 - ・益城町を震源として甲佐町で震度5弱の地震発生
- 同日午後4時50分
 - ・大雨警報発令により、町内全域に避難勧告発令
- 同日午後10時30分
 - ・甲佐町災害対策本部を設置
 - ・避難所12か所を設置
 - ・町内で断水・停電発生
- 18日(月)
 - ・通常ごみの回収再開
 - ・災害廃棄物の回収開始
 - ・「罹災(りさい)証明書」申請受付開始
- 16日(土) 午前1時25分
 - ・甲佐町で震度5強の地震発生
 - ・避難所10か所を設置
- 同日午後6時10分
 - ・堂ノ原区2世帯5人に避難指示発令
- 同日
 - ・県道・町道の主要幹線通行止め(3路線6か所、町道1路線1か所)
 - ・橋りょう通行止め(5か所)
 - ・町営バス全路線運休
 - ・町総合保健福祉センター「鮎緑の湯」の開放
 - ・町内の全小・中学校の22日(金)までの休校を決定
- 19日(火)
 - ・自衛隊簡易入浴施設の設置
- 21日(木)
 - ・町役場に「災害関係総合窓口」を設置
 - ・応急仮設住宅の入居希望調査開始
 - ・町営バス一部運行再開